

編集発行・大田原市森林組合 栃木県大田原市黒羽田町 222
TEL 0287 (53) 1212(代) FAX 0287 (54) 2877
メールアドレス forest01@jf-ohtawara.or.jp
ホームページアドレス http://jf-ohtawara.or.jp

題字・代表理事組合長
須藤義朗

印刷・(株)近代工房

第三十五回通常総代会開催

去る六月九日、第三十五回通常総代会が大田原市役所黒羽支所二階多目的ホールに於いて、総代現在総数一九四名のうち本人出席八八名書面議決六九名、委任出席三名、合計一六〇名出席のもと来賓各位のご臨席を賜り開催いたしました。

井上正男副組合長開会の辞に続き須藤義朗代表理事組合長の挨拶の後、平成二十六年年度の各事業に協力を戴いた方の表彰を行い、来賓の大田原市長外各位よりご祝辞を賜り議事に入りました。

議長に黒羽地区の鈴木和夫氏を選任し、提出した二十六年年度決算関係・二十七年年度事業計画の承認を含め全議案は、原案どおり可決決定されました。

本年度は役員の任期満了に伴う改選となり、役員選任規程に基づき各地区推薦会議において推薦された理事十一名、監事三名が投票により選任されました。

又、総代選挙においては、去る五月二十九日に審査会を行い立候補者数が選挙区の数と同数なので投票を行わず、当選となりました。

最後に、組合員の方々には組合事業のご理解とご協力を戴き厚くお礼申し上げます。



受賞おめでとうございます

組合事業協力者として今回の総代会において次の方々が受賞されました。(敬称略)

全国森林組合連合会会長表彰

優良技能員功労賞
優良職員功労賞

大田原市森林組合会長表彰

木材出荷協力者

森林国営保険事業契約協力者
優良技能班員

職員の一部
永年勤続賞(三十五年勤続)

見越 広美 (事業課統括課長)

末口 正樹
堀川 望
菊池 正信
益子 正一
牧場共有 代表 藤田 昭三
屋代 敏明

弓座 正三
和地 浩幸



優良技能員功労賞

弓座 正三



木材出荷協力者

屋代 敏明



木材出荷協力者
牧場共有 代表

藤田 昭三



木材出荷協力者

益子 正一



森林国営保険事業
契約協力者

菊池 正信



新役員就任

代表理事組合長
就任挨拶



須藤 義朗

去る六月九日に開催された通常総代会で役員が選任され、理事会において代表理事組合長に就任致しました。

さて、平成二十七年度の組合運営につきましては、国で掲げる木材自給率五十パーセントと、森林資源の循環利用と木材の安定供給の確立を図るための皆伐施策への取り組みの推進に向けて本県で先駆けた、森林資源循環利用先導モデル事業、モザイク林誘導型更新伐による小面積皆伐施策への転換、間伐主体の木材生産から皆伐施策へと大きく進展することになり、当組合でも積極的に皆伐施策等

の事業に対応してまいりたいと思えます。
今年度、事業計画を基に役員員一丸となり、努めて参りますので、組合員の皆様のご支援とご協力の程をお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。



理事
関谷 忠



代表監事
植竹 雅弘



代表理事副組合長
井上 正男



理事
鈴木 安幸



理事
益子 利之



理事
屋代 恵一郎



理事
齋藤 早苗



理事
三森 静治



監事
青木 茂男



監事
福田 耕次



理事
佐藤 勇



理事
稲野 正文



理事
磯 孝男

前理事

この度の役員改選により、次の方が退任されました。

**退任されました
役員の方**
お世話になりました。

- 渡邊 弘(須賀川地区)
- 益子 正巳(須賀川地区)
- 田代 稔黒(羽地区)
- 滝田 稔(大田原地区)



総代・参与に
なられた方々

改選により次の二百名の
方々が総代にられました。
その内より七九名の方に参与
を委嘱いたしました。

任期間中いろいろとお世
話になりますが宜しくお願
致します。

(敬称略) (印参与)

第一区 須賀川地区総代
(六十五名)

須佐木上
磯飛 勉 佐藤 祐一
三森 安男 ○鈴木 基允
金丸 昌弘 益子 哲雄

須佐木中
益子 正幸 益子 芳郎
戸村 貞夫 熊倉 操
渡辺 脩司

須佐木下
和知 誠 佐藤 貞夫
外池 孝義 ○益子 盛夫
松浦 節 佐藤 長次
佐藤 克己 佐藤 瞳
佐藤 ケイ子

雲岩寺
川嶋 長次 鈴木 一利
鈴木 春雄 岡 宏之
露久保 一二 伊藤 カノ
鈴木 孝二

川上
伊藤 久幸 菊池 雄太

平成27年 7月10日

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

大森だより

佐藤 拓伸 佐藤 惠祐
南方 輝治 菊池 松男
佐藤 力三 ○鈴木 正夫
鈴木 正一 鈴木 光秀

須賀川上
菊池 格 鈴木 清治
高野 堅氏 谷地 知男
菊池 久光 谷地 信一

須賀川中
小西 孝夫 川嶋 隆夫
木村 正秀 ○菊池 富也
佐藤 憲一 菊池 秋男

須賀川下
菊池 戦一 菊池 健志
川嶋 紀子 大高 一紀
屋代 文雄 ○藤田 隆雄

屋代 賢一 屋代 卓郎
屋代 幸子 ○菊池ひろみ
嘉藤 孝男 屋代 良造
湯本 一男 大室 一郎
屋代 憲一

第二区 黒羽地区総代
(六十六名)

黒羽田町
森野 重嗣 室井 良則
山上 彰男 齋藤 善夫
前田 生田目恒夫 石川 紀子
生田目恒夫 石川 久
黒崎 和雄 平山 隆幸
益子セツ子 石川 隆幸

堀之内
佐藤 威夫 小室 正善

北野上北区
三森 英夫 鈴木 司
鈴木 正之 三森 新一
豊田 一良 石川 勝重
猪野 勝義 鈴木 僑

北野上南区
小藤 和夫 伊藤 秀男
生澤 憲一 ○伊藤 昭
川嶋 雅彦 ○磯 一男
佐藤 仁司 益子 隆幸

八塩
磯 克己 和知 隆幸
瀧本 忠 丸山 一雄
丸山 明雄 黒沢 昭治
佐藤 丈夫 大沼 正
花塚 昭八 阿見 章司

阿見 芳 大森 茂八
齊藤 義昭 齊藤 喜夫
片田 貢 齋藤 淳一
齋藤 達治 田代 延夫
齋藤 文昭 植竹 正樹

齋藤 市男 中條 秀男
宮崎 宏美 蓮實 芳守
吉成 信一 ○蓮實 常夫
菊池 保 大金 克実

矢倉
大金 恵二 木佐美 栄一
黒羽向町 鈴木 貞男
鈴木 和夫 本澤 正行

星 哲男 大豆田 英春

佐藤 孝子
室井 健二
松木沢 賢治
菅生 賢治
寒井 廣文 矢村 義則

第三区 両郷地区総代
(四十四名)

中野内
菊池 正美 菊池 吉之
小泉 晋 ○益子 一郎
三森 清史 関谷 正志

高林 光一 高崎 忠
松本 千村
河原 文男 五月女光男
石川 敏夫 深沢 一
弓座 敏夫 弓座 芳則

石川 宇一 関谷 貞
平山 良治 藤沢 純一
井上 季一 蓮實 清子
星田 雅人 伊藤 栄作

寺宿 幸夫 松浦 正則
佐藤 英紀 瀧田 大
木佐美 栄一 鈴木 貞男
関谷 栄一 鈴木 貞男
大久保 一男 藤田 長治

富永 一男 藤田 長治

益子 賢 久野又 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

池澤 高 益子 英春

室井 秀夫 吉成 一豊
小林 信美
大輪 徳宝 大野 幸一
生田目 洋 ○大森 清五
室越 新市 矢板 筆明

川田 勝 大塚 和男

加藤 勝 大塚 和男

大田原 宗一 桜岡 清孝

稲村 宗一 桜岡 清孝

五江 昭三 ○菊池 隆雄

新江 章平 ○村上 貴志

印南 邦夫 ○熊田権一郎

藤田 清

佐久山 誠之 ○戸村 繁夫

池田 誠之 ○戸村 繁夫

高久 久雄 ○北原 庸弘

泉田 純一

藤沢 純一

高橋 秀造 橋本 憲雄

宇田 貢 ○中野 国男

遠山 勉 八木澤秀男

親園 勉 八木澤秀男

大島 育夫

野崎 育夫

相澤 恒寛 渡辺 敏秋

湯津上 恒寛 渡辺 敏秋

深沢 邦道

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

第四区 大田原地区総代
(二十五名)

大田原 宗一 桜岡 清孝

稲村 宗一 桜岡 清孝

五江 昭三 ○菊池 隆雄

新江 章平 ○村上 貴志

印南 邦夫 ○熊田権一郎

藤田 清

佐久山 誠之 ○戸村 繁夫

池田 誠之 ○戸村 繁夫

高久 久雄 ○北原 庸弘

泉田 純一

藤沢 純一

高橋 秀造 橋本 憲雄

宇田 貢 ○中野 国男

遠山 勉 八木澤秀男

親園 勉 八木澤秀男

大島 育夫

野崎 育夫

相澤 恒寛 渡辺 敏秋

湯津上 恒寛 渡辺 敏秋

深沢 邦道

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

那須塩原 柳 みよ

とちぎの元気な森づくり

奥山林整備事業

実施協力者募集中

『とちぎの元気な森づくり県民税』をご存じでしょうか。ご存じない方も多いと思います。個人では年間七百円、法人では均等割額の7%を県民税として納税しています。「どうして納税するの？」と、疑問に思う方もいるでしょう。そこで、次の文章をお読み下さい。

私たちの暮らしには、森や木材が深く関わっています。先人の長年の努力により守り育てられてきた森は、みんなの財産として健全な状態で、次の世代に引き継いでいかなければなりません。一人一人が森の大切さに気づき、荒廃した森の現状を理解し、新たな森づくり活動に取り組んでいくことが必要です。

とちぎの元気な森づくり憲章参照

豊かな森林を、未来に引き継ぐためにも、間伐の遅れているスギ・ヒノキ人工林のために、その県民税を活用させていただきます。伐捨間伐を行います。

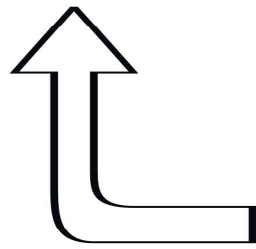
伐捨間伐に抵抗のある方も、間伐の遅れている山林を、今回伐捨間伐を行って、五年後、十年後、良い丸太がとれようになる、準備期間だと思って下さい。森林所有者に、自己負担なく行えます。今年度は、百二十ha以上の山林を対象に、実施していく予定です。ご興味のある方や、山の手入れにお困りの方がいましたら、ぜひお問い合わせ下さい。平成二十年からこの事業に取り組み始めて、今年で八年目になります。今までにご協力いただいた皆様、本当に有り難うございます。



間伐後
間伐により光が入り、林内が明るくなった山林



間伐前



事業課 地区別担当者

○大田原地区：和地 ○黒羽・両郷地区：大金・大森・齋藤 ○須賀川地区：樋山・大森
現場に出ており、担当者が事務所不在の場合もあります。折り返しご連絡させていただきます。
表紙の連絡先まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

事業課からのお知らせ

日頃より、当組合の事業にご協力いただき、心より御礼申し上げます。

当組合では、補助を受けながら、植林・下刈り・除伐・間伐を行っております。また、皆伐・特殊伐採・草刈りを行っております。山や樹木の管理で困ったことがあれば、当組合にご相談下さい。

事業の予定が埋まっている場合もありますので、その時は次年度に繰り越させていただくことがあります。また、施業をお待たせしている皆様、大変申し訳ありません。順を追って、施業させていただきますので、ご了承下さい。

来年度に山行苗木の注文を考えている皆様、本年度からスギ・ヒノキの苗木が、不足しております。大変ご迷惑をおかけしますが、苗木の注文を考えている方は、お早めにご相談下さい。

次の表に事業内容を簡単に記載いたしますので、参考にしてください。ご不明な点や、詳細を知りたい方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

	作業種	作業内容	実施要件
補助事業	人工造林	地拵え・植林 (針葉樹・広葉樹)	人工造林の場合 ・面積0.10ha以上 ・2,000本/ha以上の植林
	下刈り	造林木以外の雑草・木竹類等の刈払い	・植林後～5年生まで ・面積0.10ha以上
	除間伐	伐捨間伐	・16年～60年生以下の針葉樹人工林 ・30%程度の伐捨間伐
補助事業外	間伐	利用間伐(搬出)	・概ね60年生以下の針葉樹人工林 ・面積のまとまりが5ha以上、かつ10m ³ /ha以上の材の搬出が必要
	皆伐	皆伐	皆伐後の植林が必要
	特殊伐採	屋敷裏等の樹木伐採	
	草刈り	道路法面等の草刈り	



組合員所有林施業図の閲覧について

組合員本人の施業図は閲覧できますが、本人の確認ができない場合は、組合員の方の委任状が必要となります。(個人情報保護規程により)

お済みですか

* 相続加入届

組合員の方が亡くなり市役所で相続手続きが済んでも、組合とは連携されていませんので、名義変更の手続きをして下さい。

* 林業後継者届

組合員の方が森林経営を委託する方がいる場合は林業後継者届を提出して下さい。

事務的なものは後継者の方のお名前前で処理させていただきます。(同一世帯であること)

* 面積変更(増資・減資)届

山林を売買され山林所有面積に変更が生じた際、所有面積変更届の手続きをして下さい。(各届出用紙は、組合にあります。又はホームページからダウンロードできます。)

* 伐採届

無断伐採をすると違法になりますので伐採届を大田原市へ提出して下さい。

大田原木材共販市況(6月18日)

平均単価 8,625円/m³
販売量 1,926m³ 販売率 99%

樹種	規 格		単 価		26年同月単価対比	
	長さ(m)	末口(cm)	平均(円)	高値(円)	平均	対比率
す ぎ	3.00	11~14	8,070	9,000	11,850	68%
		16~20	9,840	12,000	15,570	63%
		22~28	9,000	11,500	15,230	59%
	3.65	22~28	10,280	10,500	13,470	76%
		30~	10,650	10,800	12,920	82%
		10~14	10,220	10,310	14,470	71%
4.00	16~20	9,200	9,200	14,500	63%	
	22~28	10,160	10,500	13,530	75%	
	30~	11,000	15,800	12,540	88%	
ひのき	3.00	11~14	6,940	6,980	10,700	65%
		16~28	12,340	13,000	16,660	74%
	4.00	10~14	10,860	12,800	16,280	67%
		16~20	13,400	13,600	18,970	71%
		22~28	13,970	15,000	20,260	69%

* 市況及び入荷状況

今回の市は、出荷量が減っている状況で、買い方の手持ちがあり、無理せずの入札傾向。いまだ先安感が拭えない状況です。入荷は、間伐材中心で少なめです。